

## 2019-2020 FIA 世界耐久選手権 第 2 戰 富士 6 時間耐久レース 10 月 6 日(日) 決勝レース結果



富士スピードウェイで開催された 2019-2020 FIA 世界耐久選手権 第 2 戰 富士 6 時間耐久レースは、10 月 6 日(日)決勝日を迎えて、期間中延べ 43,300 人(※)のお客様にご来場いただきました。  
※10 月 4 日(金) : 4,800 人(曇り)、5 日(土) : 11,000 人(晴れ)、6 日(日) 27,500 人(曇り)

スタートセレモニーでは、吉川壽一氏による「大書パフォーマンス」、ソプラニスト岡本知高氏による国歌独唱が行われ、富士での決勝レースがスタートしました。

レースは、TOYOTA GAZOO Racing 8 号車(セバスチャン・ブエミ選手、中嶋一貴選手、ブレンドン・ハートレー選手)が、6 時間で 232 周 1,058km を走破、母国での総合優勝と、チームとしての 4 連覇を達成しました。なお、最上位の日本人ドライバーに贈られる国土交通大臣杯は、中嶋一貴選手に授与されました。



【決勝レース】

決勝レーススタート



LMP1 クラス表彰台



### ● LMP1 クラス

ポールポジションからスタートした TOYOTA GAZOO Racing 8 号車が終始レースをリードし今季初優勝、2 位には 7 号車が入り、TOYOTA GAZOO Racing が 2 戰連続のワンツーフィニッシュとなりました。3 位には 1 号車 REBELLION RACING が入り、今季初表彰台を獲得しました。

LMP1 クラス (6 日 21:35 正式結果)

順位	No.	ドライバー	チーム
1位	8	S・ブエミ/中嶋一貴/B・ハートレー	TOYOTA GAZOO Racing
2位	7	M・コンウェイ/小林可夢偉/J・マリア・ロペス	TOYOTA GAZOO Racing
3位	1	B・セナ/G・メネーゼス/N・ナト	REBELLION RACING

### ● LMP2 クラス

RACING TEAM NEDERLAND 29 号車が予選 7 番手からの逆転を果たし優勝しました。



LMP2 クラス (6 日 21:35 正式結果)

1位	29	F・バン・イアード/G・ヴァン・デル・ガルデ/N・フリーズ	RACING TEAM NEDERLAND
2位	37	H・タン/G・オーブリー/W・スティーブンス	JACKIE CHAN DC RACING
3位	22	P・ハンソン/F・アルバカーキ/O・ジャービス	JOTA

注: 暫定結果 2 位の 38 号車 JOTA は、レース後の再車検で失格判定(審査委員会通告書 No.49)

### ● LMGTE Pro クラス

ASTON MARTIN、PORSCHE、Ferrari によるメーカー対決の LMGTE PRO クラスは、ASTON MARTIN RACING95 号車が PORSCHE GT TEAM92 号車との接戦を制し、今シーズン初優勝を果たしました。

LMGTE Proクラス（6日21:35 正式結果）

1位	95	M・ソーレンセン/N・ティーム	ASTON MARTIN RACING
2位	92	M・クリステンセン/K・エストル	PORSCHE GT TEAM
3位	97	A・リン/M・マルタン	ASTON MARTIN RACING



### ● LMGTE Am クラス

ポールポジションからスタートした TF SPORT 90 号車が終始リードし、クラス優勝を果たしました。なお、日本人選手の石川資章選手とケイ・コツコリーノ選手を擁する MR RACING70 号車は、クラス 4 位でゴールしました。

LMGTE Amクラス（6日21:35 正式結果）

1位	90	S・ヨロック/C・イーストウッド/J・アダム	TF SPORT
2位	83	F・ペロード/E・コラード/N・ニールセン	AF CORSE
3位	57	B・キーティング/F・フラガ/J・ブリークモレン	TEAM PROJECT 1



以上